

6月フォーラム（390回）

『嗅覚の価値と可能性』

～匂いによる認知症の予測と予防～

講師：竹内 春樹（たけうち はるき）先生

東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻
分子神経生理学 教授

●開催形式：

1. 会場開催

日時：2026年6月22日（月）18:00～19:00
（どなたでもお申込みいただければ講演に参加できます）

会場：千里ライフサイエンスセンター6F「千里ルームA」

2. オンデマンド配信（講演録画収録分の後日配信）

配信対象および期間：

- ・千里ライフサイエンスクラブ会員は約2週間
- ・一般（会員以外：要申込み）は3日間

●申込方法：

当財団ホームページの「参加申込」からお申し込みください。

https://www.senri-life.or.jp/event_upcoming/forum/

●講演要旨：

「嗅覚って、なくても困らない感覚ですよ？」

五感の中で、もし一つだけ失ってもよい感覚を選ぶとしたら、多くの人が「嗅覚」と答えるのではないのでしょうか。嗅覚は長い間、主観的で動物的な感覚として軽視されてきました。実際、チャールズ・ダーウィンは『人間の由来』（1871年）の中で、人間の嗅覚を進化の過程で機能を失いつつある「痕跡的（rudimentary）」な感覚と述べています。

ところが現代の研究から、ヒトの全遺伝子の約2%が匂いを受容する嗅覚受容体遺伝子であることが分かってきました。さらに近年、嗅覚の変化は認知症、特にアルツハイマー病のごく早期から現れる可能性があることも注目されています。

本講演では、なぜ私たちが嗅覚を「なくてもよい感覚」と思ってしまうのかを考えながら、一見不要に思える嗅覚の意外な価値と、認知症の早期発見・予防との関わりについて紹介します。

●講師プロフィール：

学歴・職歴：

2004年 東京大学理学部生物化学科 卒業

2010年 東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻 修了
博士（理学）取得

東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻 特任助教、
米国ストロワーズ研究所 研究員、福井大学医学部 特命准教授、
東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授を経て、
2022年より現職

学 位 ： 理学博士

専門分野： 神経科学、嗅覚、発生生物学

所属学会： 日本味と匂学会、日本神経科学学会、日本分子生物学会 等

受賞歴：

2011年 井上研究奨励賞、2016年 日本神経科学学会奨励賞

2019年 ウッドデザイン賞 優秀賞（林野庁長官賞）

2020年 文部科学大臣表彰科学技術者賞・若手科学者賞

2020年 ジョセフ・アルトマン記念発達神経科学賞

2020年 グッドデザイン賞、2020年 日本味と匂学会研究奨励賞

問合せ先：

公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

Tel : 06-6873-2006 Fax : 06-6873-0002

E-mail : srlf-forum@senri-life.or.jp